

中国無錫市で自動車内装用ポリオレフィンフォームの生産ライン稼働開始

積水化学工業株式会社（代表取締役社長：高下 貞二、以下「当社」）の高機能プラスチックカンパニー（プレジデント：清水 郁輔）傘下の連結子会社積水映甫高新材料有限公司（本社所在地：江蘇省無錫市、英語表記 SEKISUI YOUNGBO HPP(WUXI) CO.,LTD.）において、2019年5月より生産・販売を開始しましたので、お知らせします。

積水映甫高新材料有限公司は、2017年4月に自動車内装向けポリプロピレン（PP）フォームの生産を主とする会社として中国政府から会社設立の認証を受けました*1。PPフォームは自動車内装の下地材として使用され、高いクッション性や成形性などの機能を有する高機能フォームです。中国における自動車への顧客ニーズの高級化を背景に、高機能フォームへの需要が急激に高まっており、当初の計画を2ヶ月前倒しして生産・販売を開始しました。

本ラインは、環境規制の厳しい中国で工業用排水ゼロ工場として運営しております。また今後の増産を見込み、工場レイアウトは追加の生産ラインを複数導入可能な設計となっております。

7月16日には、現地で開業式を開催しました。式典には、中国政府の方々、銀行関係者の方々などをお招きし、当社の関係者を含めて約80名が参加しました。



開業式の模様

◆ポリオレフィンフォームおよび当社のフォーム事業について

ポリオレフィンフォームは、ポリオレフィン（ポリエチレンやポリプロピレン等）を加熱発泡させた軟質な発泡体です。当社は、世界で初めて電子線による架橋*²方法を発明したパイオニアで、同生産方式による断熱・耐熱性、加工性、耐久性などに優れた独立気泡の架橋ポリオレフィンフォームを中心とした様々なフォーム製品を生産・販売し、架橋ポリオレフィンフォーム市場で世界トップシェア*³を誇ります。

当社グループのフォーム製品の用途は非常に幅広く、自動車をはじめ、家電やモバイル端末などのエレクトロニクス、建築など様々な分野で使用されています。また、フォームは需要地生産が基本であるため、当社グループは、世界各地に10箇所のフォーム生産拠点を有しています。

◆積水映甫高新材料有限公司の概要

- | | |
|----------|--|
| (1) 社名 | 積水映甫高新材料有限公司
(英語表記 SEKISUI YOUNGBO HPP(WUXI) CO., LTD.) |
| (2) 事業内容 | 架橋ポリオレフィンフォームの製造・販売 |
| (3) 所在地 | 江蘇省無錫市錫山区聯福路 1219 号 |
| (4) 設立 | 2017 年 4 月 |
| (5) 資本金 | 24 百万 US ドル |
| (6) 代表者 | 総経理 杉山 敬信 |
| (7) 従業員 | 37 名 |

◆生産ラインについて

- | | |
|----------|------------------------------|
| (1) 所在地 | 江蘇省無錫市錫山区聯福路 1219 号（本社と同敷地内） |
| (2) 土地面積 | 22,000 m ² |
| (3) 建屋面積 | 7,500 m ² |
| (4) 投資額 | 約 25 億円 |
| (5) 生産品目 | 架橋ポリオレフィンフォーム |
| (6) 生産開始 | 2019 年 5 月 |

* 1 2017 年 3 月 24 日プレスリリース「中国無錫市に自動車内装用ポリオレフィンフォーム生産会社を設立」
参照

(URL) https://www.sekisui.co.jp/news/2017/1301823_29186.html

* 2 架橋…分子間を結合させること。

* 3 2018 年度当社調べ。

本件に関するお問い合わせ先

■報道関係のお客様

広報部 石川・中村 TEL:03-5521-0522 FAX:03-5521-0510

■一般のお客様

高機能プラスチックカンパニー フォーム事業部 TEL:03-5521-0933